

**主題：**  
**聖書の中の極めて重要な命の啓示**

メッセージ 13

神の心の願い——神の団体の表現のための多くの子たち

聖書：エペソ 1:4-5, 9, 11, 3:11. ローマ 1:3-4, 8:14, 28-30, 12:4-5

- I. 神の永遠の定められた御旨は、多くの子たちを生み出して、彼の団体の表現とならせることです——エペソ 1:9, 11, 3:11. ローマ 8:28. II テモテ 1:9 :
- A. 神はみこころの大いなる喜びにしたがい、わたしたちを子たる身分へと、あらかじめ定めました——エペソ 1:5, 9, ピリピ 2:13。
- B. 聖書によれば、子たる身分の霊的な意義は、子が父の表現であるということです。
- C. 神が多くの子たちを欲しているのは、彼の意図がご自身を団体的に表現することであるからです。
- D. 神はひとり子における個人の表現だけを欲しているのではなく、多くの子たちにおけるからだの表現、団体の表現も欲しています——ヨハネ 1:18. ヘブル 2:10 :
1. 神の意図は、ひとり子を、多くの兄弟たちの間で長子とならせることです——ローマ 8:29。
2. キリストが復活する前、神はひとり子だけを持っていました。すなわち、彼は個人の表現を持っていました。
3. キリストの復活によって、神は多くの子たちを持っていました（I ペテロ 1:3, ヨハネ 20:17）。すなわち、彼は団体の表現を持っています。
- E. 永遠に、神は栄光を受けた子たちから成る団体のからだを通して表現されます。これが神の意図です——ヘブル 2:10. 啓 21:7, 10-11。
- F. したがって、子たる身分は神のエコノミーの焦点です。神のエコノミーとは、彼の選ばれた民の中へとご自身を分与して、彼らを彼の子たちとならせることです——エペソ 1:5, 3:16-17 前半。
- II. ローマ人への手紙によれば、神の福音は子たる身分の福音であり、キリストのからだの実際のためです——1:3-4, 8:14, 12:4-5 :
- A. ローマ人への手紙は、四福音書に啓示された個人のキリストが、どのようにして使徒行伝に啓示された、集団として、すべての信者を伴う彼ご自身から成る団体のキリストとなり得るのかを説明しています——使徒 9:4。
- B. ローマ人への手紙においてパウロが示しているのは、神の新約エコノミーとは、罪人たちを神の子たち、またキリストの肢体とならせて、キリストを表現する彼のからだを構成するということです——12:4-5。
- C. ローマ人への手紙における福音は、今や、彼の信者たちの主観的な救い主として彼らに内住している方の福音です。ローマ人への手紙の主題としての神の福音は、キリストが復活した後、信者たちの内側にいる、その霊であるキリストに関するものです——1:1, 9, 8:9-11。
- D. 神の救いの目的は、神の長子であるキリストを、多くの信者たち、神の多くの子たちの中に生み出すことです。それは、彼らが分離した完全な個々の単位ではなく、生きており、機能する、組み合わせられた、団体の全体である彼のからだの肢体となるためです——12:4-5。
- III. キリストはすでに神の御子として明示されましたが、わたしたちは依然として明示される過程、すなわち、「息子化」され、神化される過程の中にいます——1:3-4, 8:29 :
- A. 復活の中で、キリストの人性が「息子化され」、神化されたのは、彼が神性において神の御子になっ

ただけでなく、人性においても神の御子になったことを意味します：

1. 復活の中で、彼は神性と人性の両方を所有する神の御子と明示され、神の長子となりました。
  2. キリストの人性は、聖別の霊によって明示され、印づけられて神性へともたらされました。すなわち、復活の中で、キリストは人性において生まれて、神の長子となりました——使徒 13:33。
  3. 彼は神の長子として、神の多くの子たちである大量生産の原型です——ヘブル 2:10. ローマ 8:29。
- B. 復活の中で、キリストは人性において神の御子と明示され、そのような復活によって、わたしたちも神の多くの子たちと明示される過程にあります——11 節：
1. キリストは復活によって明示され、わたしたちはこの復活の様の中にいるでしょう——6:5。
  2. わたしたちはキリストの復活にあずかるとき、神の子たちと明示される過程を経ます：
    - a. わたしたちは復活の過程を通して、命における変化によって、神の子たちと明示されます——8:2, 6, 10-11。
    - b. この復活の過程には四つの面、すなわち聖別、造り変え、同形化、栄光化があります——6:19, 22. 12:2. 8:29-30。
  3. 復活の過程は、わたしたちが完全に神の子たちとなるまで続きます。
- IV. キリストにあるすべての信者、神のすべての子たちは、神の長子のかたちに同形化される必要があります——ローマ 8:29：
- A. 神はわたしたちを御子のかたちに同形化されるよう明示しますが、それは彼が多くの兄弟たちの間で長子となるためです——ローマ 8:29. 1:4. エペソ 1:5。
- B. 神聖な命はわたしたちの内側で成長し、わたしたちを造り変えるとき、それは徐々にわたしたちを神の長子の姿、かたちにします——ローマ 8:2. ヘブル 8:10：
1. 長子のかたちに同形化されることは、キリストの命において、自己の様、すなわち、自己の表現、外観から救われることです——ローマ 5:10 後半. マタイ 16:23-24。
  2. わたしたちは、神の長子、最初の神・人であるキリストのかたちに同形化されるべきです。それはわたしたちが彼にそっくりの一群れの神・人たちとなるためです——ローマ 8:28-29：
    - a. そのような同形化がわたしたちを神の長子の大量生産とならせるのは、わたしたちが彼の義と聖において神とそっくりになるためです——エペソ 4:24。
    - b. このように、キリストが神の多くの子たちの間で長子となることができるのは、神が多くの子たちを伴う彼の長子の団体の表現を得て、神の永遠の定められた御旨を完成するためです——エペソ 1:11. 3:11。